

## 2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年1月31日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社日立物流  
 コード番号 9086 URL <https://www.hitachi-transportssystem.com>  
 代表者（役職名）執行役社長（氏名）中谷 康夫  
 問合せ先責任者（役職名）経営戦略本部 広報部長（氏名）多賀 鉄朗（TEL）03-6263-2803  
 四半期報告書提出予定日 2022年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家・メディア向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		調整後営業利益 *1		EBIT *2		税引前四半期利益		四半期利益		親会社株主に帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	551,410	16.2	29,252	10.1	26,646	△23.0	23,052	△24.3	13,808	△28.8	13,054	△30.3
2021年3月期第3四半期	474,481	△7.1	26,575	2.6	34,618	14.9	30,446	17.8	19,388	13.5	18,738	15.3

	基本的1株当たり親会社株主に帰属する四半期利益
	円 銭
2022年3月期第3四半期	155.98
2021年3月期第3四半期	188.96

\*1. 当社は、「営業利益」に代え、「調整後営業利益」を連結経営成績に関する指標として用いており、「調整後営業利益＝売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費」により算出しています。なお、2022年3月期第3四半期の営業利益は、28,685百万円です。

\*2. EBITは、Earnings Before Interest and Taxesの略で、「EBIT＝税引前四半期利益－受取利息＋支払利息」により算出しています。

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社株主持分	親会社株主持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	757,888	172,275	164,730	21.7
2021年3月期	787,936	162,107	155,158	19.7

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	22.00	—	28.00	50.00
2022年3月期	—	28.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	28.00	56.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		調整後営業利益		EBIT		税引前当期利益		当期利益		親会社株主に帰属する当期利益		基本的1株当たり親会社株主に帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	720,000	10.4	37,500	2.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

（注2）2022年3月期の連結業績予想につきましては、売上収益、調整後営業利益以外の項目は、現時点において合理的に算定することが困難なため、未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。詳細は四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期3Q	84,101,714株	2021年3月期	111,776,714株
2022年3月期3Q	413,200株	2021年3月期	28,088,745株
2022年3月期3Q	83,688,262株	2021年3月期3Q	99,166,327株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料は当社Webサイトに掲載します。

・当社は、2022年1月31日にアナリスト・機関投資家・メディア向けの電話会議を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(以下「当第3四半期」という。)における連結業績は次のとおりです。

(単位: 百万円)

区分	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	474,481	551,410	116%
調整後営業利益	26,575	29,252	110%
EBIT	34,618	26,646	77%
親会社株主に帰属する四半期利益	18,738	13,054	70%

売上収益は5,514億10百万円(前年同期比16%増)、調整後営業利益は292億52百万円(前年同期比10%増)、EBITは266億46百万円(前年同期比23%減)、親会社株主に帰属する四半期利益は130億54百万円(前年同期比30%減)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

## 【国内物流】

(単位: 百万円)

区分	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	312,854	313,929	100%
セグメント利益(調整後営業利益)	18,554	18,519	100%

当セグメントの売上収益は、前年同期並みの3,139億29百万円となりました。

セグメント利益は、生産性改善等があるものの、当社グループ会社の物流センター火災による影響等により、前年同期並みの185億19百万円となりました。

## 【国際物流】

(単位: 百万円)

区分	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	150,664	227,692	151%
セグメント利益(調整後営業利益)	7,082	9,729	137%

当セグメントの売上収益は、フォワーディング事業や自動車関連顧客を中心とした取り扱い物量の増加等により、前年同期に比べ51%増加し、2,276億92百万円となりました。

セグメント利益は、増収影響やフォワーディング事業の収益性向上等により、前年同期に比べ37%増加し、97億29百万円となりました。

## 【その他(物流周辺事業等)】

(単位: 百万円)

区分	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	10,963	9,789	89%
セグメント利益(調整後営業利益)	939	1,004	107%

当セグメントの売上収益は、前年同期に比べ11%減少し、97億89百万円となりました。

セグメント利益は、前年同期に比べ7%増加し、10億4百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ300億48百万円減少し、7,578億88百万円となりました。流動資産は、売上債権及び契約資産が58億84百万円増加したものの、現金及び現金同等物が142億56百万円減少したことなどにより、115億65百万円減少いたしました。非流動資産は、使用権資産が200億93百万円減少したことなどにより、184億83百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の負債の部合計は、前連結会計年度末に比べ402億16百万円減少し、5,856億13百万円となりました。流動負債は、償還期長期債務が97億62百万円増加したものの、その他の流動負債が42億51百万円減少したことなどにより、25億7百万円減少いたしました。非流動負債は、長期債務が199億58百万円、リース負債が187億2百万円それぞれ減少したことなどにより、377億9百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の資本の部合計は、前連結会計年度末に比べ101億68百万円増加し、1,722億75百万円となり、また、親会社株主持分比率は前連結会計年度末の19.7%から21.7%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ142億56百万円減少し、905億59百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期に比べ139億89百万円収入が増加し、419億59百万円の収入となりました。この主な要因は、法人所得税の支払53億円、利息の支払44億28百万円等により資金が減少したものの、減価償却費及び無形資産償却費379億70百万円、四半期利益の増加138億8百万円等により資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期に比べ885億8百万円収入が減少し、132億72百万円の支出となりました。この主な要因は、有形固定資産及び無形資産の取得134億73百万円等により資金が減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期に比べ1,072億13百万円支出が減少し、438億92百万円の支出となりました。この主な要因は、リース負債の返済253億64百万円、長期借入債務の返済103億5百万円等により資金が減少したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

グローバル経済においては、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大による影響は回復傾向にあるものの依然として不透明な状況が続いているほか、「米中貿易摩擦」「地政学的リスク」「気候変動」「自然災害」等の影響に留意する必要があります。また、日本経済、特に物流業界においては、労働力不足やEC市場拡大等の環境下、業界の垣根を超えた競争激化により、経営環境は厳しさを増しています。

このような状況の中、当社グループは、ビジネスコンセプト「LOGISTEED」のもと、多様なパートナーとの協創により、コア領域である物流機能を強化するとともに、さらなる領域拡大へとつながる協創戦略を実行してまいります。

『LOGISTEED』 : LOGISTICSと、Exceed、Proceed、Succeed、そしてSpeedを融合した言葉であり、ロジスティクスを超えてビジネスを新しい領域に導いていく意思が込められています。

なお、2021年4月28日に公表した2022年3月期の連結業績予想につきましては、下記の通り修正することといたしました。売上収益は、主に国際物流における取り扱い物量の増加等により、当初予想を上振れる見込みです。一方、調整後営業利益は、増収影響やフォワーディング事業の収益性向上等が引き続き見込まれるものの、2022年3月期第3四半期連結累計期間における当該火災に関連する代替輸送等の実施による諸経費の計上や今後の見通し等を踏まえ、据え置いております。

売上収益、調整後営業利益以外の項目は、当該火災に関する調査が続いており、追加の火災損失の発生時期、金額を合理的に見積もることは困難であり、また、自社所有の資産に対し付保している保険金の受取額が未確定なため、未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

[通期の連結業績予想]

	売上収益	調整後 営業利益	EBIT	税引前 当期利益	当期利益	親会社株主 に帰属する 当期利益	基本的1株 当たり親会社 株主に帰属 する当期利益
前回発表予想 (A) (2021年4月28日公表)	百万円 690,000	百万円 37,500	百万円 37,200	百万円 31,500	百万円 21,500	百万円 20,500	円 銭 244.96
今回修正予想 (B)	720,000	37,500	—	—	—	—	—
増減額 (B-A)	30,000	—	—	—	—	—	—
増減率 ( % )	4.3	—	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	652,380	36,711	44,429	39,134	23,954	22,873	240.02

なお、本日公表いたしました「物流センターにおける火災に伴うその他の費用(火災損失)の計上および、2022年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」も併せてご参照ください。

当社グループ会社(株)日立物流西日本の物流センターにて発生した火災により、皆様には多大なるご迷惑、ご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

決算補足説明資料は、当社Webサイトに掲載します。

[URL] <https://www.hitachi-transportssystem.com/jp/ir/library/presentations/>

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	104,815	90,559
売上債権及び契約資産	123,681	129,565
棚卸資産	1,083	1,416
その他の金融資産	4,378	4,986
その他の流動資産	13,393	9,259
流動資産合計	247,350	235,785
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	6,372	6,628
有形固定資産	159,981	163,360
使用権資産	288,030	267,937
のれん	25,228	25,422
無形資産	23,824	23,431
繰延税金資産	11,732	11,934
その他の金融資産	18,459	16,941
その他の非流動資産	6,960	6,450
非流動資産合計	540,586	522,103
資産の部合計	787,936	757,888

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
(負債の部)		
流動負債		
買入債務	51,733	49,322
短期借入金	2,152	1,042
償還期長期債務	10,320	20,082
リース負債	30,600	29,560
未払法人所得税	6,089	4,217
その他の金融負債	24,202	22,617
その他の流動負債	31,559	27,308
流動負債合計	156,655	154,148
非流動負債		
長期債務	140,303	120,345
リース負債	261,220	242,518
退職給付に係る負債	37,071	38,933
繰延税金負債	7,467	7,878
その他の金融負債	20,075	18,745
その他の非流動負債	3,038	3,046
非流動負債合計	469,174	431,465
負債の部合計	625,829	585,613
(資本の部)		
親会社株主持分		
資本金	16,803	16,803
利益剰余金	236,311	145,084
その他の包括利益累計額	1,861	3,664
自己株式	△99,817	△821
親会社株主持分合計	155,158	164,730
非支配持分	6,949	7,545
資本の部合計	162,107	172,275
負債・資本の部合計	787,936	757,888



## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上収益	474,481	551,410
売上原価	△411,718	△481,048
売上総利益	62,763	70,362
販売費及び一般管理費	△36,188	△41,110
調整後営業利益	26,575	29,252
その他の収益	10,100	1,497
その他の費用	△4,768	△2,064
営業利益	31,907	28,685
金融収益	74	74
金融費用	△289	△2,526
持分法による投資損益	2,926	413
受取利息及び支払利息調整後 税引前四半期利益	34,618	26,646
受取利息	750	1,047
支払利息	△4,922	△4,641
税引前四半期利益	30,446	23,052
法人所得税費用	△11,058	△9,244
四半期利益	19,388	13,808
四半期利益の帰属		
親会社株主持分	18,738	13,054
非支配持分	650	754

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり親会社株主に帰属する四半期利益		
基本	188.96円	155.98円
希薄化後	－円	－円

要約四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期利益	19,388	13,808
その他の包括利益		
純損益に組み替えられない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動額	316	△687
確定給付制度の再測定	△56	△66
持分法のその他の包括利益	17	1
純損益に組み替えられない項目合計	277	△752
純損益に組み替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,616	2,434
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	△1	△2
持分法のその他の包括利益	△1	60
純損益に組み替えられる可能性がある 項目合計	2,614	2,492
その他の包括利益合計	2,891	1,740
四半期包括利益	22,279	15,548
四半期包括利益の帰属		
親会社株主持分	21,319	14,681
非支配持分	960	867

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)							
					親会社 株主持分 合計	非支配持分	資本の部 合計
	資本金	利益剰余金	その他の 包括利益 累計額	自己株式			
期首残高	16,803	220,829	△4,587	△184	232,861	6,396	239,257
変動額							
四半期利益		18,738			18,738	650	19,388
その他の包括利益			2,581		2,581	310	2,891
非支配持分との取引等		164	△107		57	△212	△155
配当金		△4,299			△4,299	△130	△4,429
利益剰余金への振替		11	△11		—		—
自己株式の取得及び売却				△99,632	△99,632		△99,632
株式報酬取引		17			17		17
非支配株主に係る売建プット・ オプション負債の変動等		△187	183		△4	△511	△515
変動額合計	—	14,444	2,646	△99,632	△82,542	107	△82,435
期末残高	16,803	235,273	△1,941	△99,816	150,319	6,503	156,822

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)							
					親会社 株主持分 合計	非支配持分	資本の部 合計
	資本金	利益剰余金	その他の 包括利益 累計額	自己株式			
期首残高	16,803	236,311	1,861	△99,817	155,158	6,949	162,107
変動額							
四半期利益		13,054			13,054	754	13,808
その他の包括利益			1,627		1,627	113	1,740
非支配持分との取引等			14		14		14
配当金		△4,696			△4,696	△162	△4,858
利益剰余金への振替		1	△1		—		—
自己株式の取得及び売却				△1	△1		△1
自己株式の消却		△99,080		98,994	△86		△86
株式報酬取引		84		3	87		87
非支配株主に係る売建プット・ オプション負債の変動等		△590	163		△427	△109	△536
変動額合計	—	△91,227	1,803	98,996	9,572	596	10,168
期末残高	16,803	145,084	3,664	△821	164,730	7,545	172,275

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	19,388	13,808
四半期利益から営業活動による キャッシュ・フローへの調整		
減価償却費及び無形資産償却費	38,405	37,970
減損損失	994	—
法人所得税費用	11,058	9,244
持分法による投資損益	△2,926	△413
関連会社株式売却益	△4,945	—
固定資産売却損益	△2,810	△229
受取利息及び受取配当金	△821	△1,121
支払利息	4,922	4,641
売上債権及び契約資産の増減	△3,880	△4,427
棚卸資産の増減	△97	△338
買入債務の増減	△1,423	△1,432
退職給付に係る負債の増減	1,578	1,846
その他の資産及びその他の負債の増減	△5,589	△10,653
その他	474	1,491
小計	54,328	50,387
利息及び配当金の受取	3,700	1,300
利息の支払	△4,728	△4,428
法人所得税の支払	△25,330	△5,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,970	41,959
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得	△14,382	△13,473
有形固定資産及び無形資産の売却	3,564	668
関連会社株式の売却による収入	87,183	14
子会社株式の取得による支出	△1,476	—
その他	347	△481
投資活動によるキャッシュ・フロー	75,236	△13,272
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減	△1,520	△1,168
長期借入債務の返済	△10,307	△10,305
リース負債の返済	△27,247	△25,364
非支配持分への子会社持分売却による収入	114	—
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△7,443	△1,763
配当金の支払	△4,299	△4,696
非支配持分株主への配当金の支払	△130	△162
自己株式の取得による支出	△99,632	△1
その他	△641	△433
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151,105	△43,892
現金及び現金同等物に係る換算差額	907	949
現金及び現金同等物の増減	△46,992	△14,256
現金及び現金同等物の期首残高	139,021	104,815
現金及び現金同等物の期末残高	92,029	90,559

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大による影響)

当連結会計年度の第3四半期における当社グループの資産の評価等において、新型コロナウイルス感染症の影響は限定的と判断しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況が大きく変化し、不確実性が高まった場合には、第4四半期以降において資産又は負債の帳簿価額の見直しを行う可能性があります。

(当社連結子会社における火災の発生)

2021年11月29日に当社連結子会社である㈱日立物流西日本の舞洲営業所の物流センターにおいて火災が発生し、2021年12月4日に鎮火しました。

この火災により使用権資産として計上している賃借不動産や、自社所有の機械装置等の毀損、焼失が認められ、当第3四半期連結会計期間において、要約四半期連結財政状態計算書の使用権資産が8,992百万円、リース負債が9,142百万円、有形固定資産が71百万円、無形資産が1百万円減少しました。また、当第3四半期連結累計期間において、火災により生じた代替輸送等実施による諸経費を、要約四半期連結損益計算書の売上原価として214百万円計上し、毀損、焼失した有形固定資産の固定資産減却損等を、その他の費用の火災損失として116百万円計上しました。また、当該資産に対し付保している保険金の受取額については未確定なため、受取保険金は計上しておりません。

なお、本決算短信提出日現在、未だ原因等については外部関係機関により調査中であり、当第3四半期の要約四半期連結財務諸表への影響は、現時点で判明している入手可能な情報に基づき最善の見積りにて算定したものを含んでおります。従って、今後の調査結果次第では見積り内容に変更が生じ、火災により焼失した資産等の損失の責任を負う可能性があるものの、現在も調査中であることから、係る変更や責任に基づく当社連結財務諸表への影響が生じる時期や金額を合理的に見積ることは困難であります。

## (セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	要約四半期 連結財務 諸表計上額
	国内物流	国際物流	計				
売上収益							
外部顧客への売上収益	312,854	150,664	463,518	10,963	474,481	—	474,481
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	—	—	—	11,192	11,192	△11,192	—
計	312,854	150,664	463,518	22,155	485,673	△11,192	474,481
セグメント利益	18,554	7,082	25,636	939	26,575	—	26,575
その他の収益							10,100
その他の費用							△4,768
金融収益							74
金融費用							△289
持分法による投資損益							2,926
受取利息							750
支払利息							△4,922
税引前四半期利益							30,446

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報システム開発、自動車販売・整備等を含んでおります。

2 親会社の管理部門に係る費用等の事業セグメントに帰属しない全社費用は、合理的な基準に基づき各事業セグメントへ配分しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	要約四半期 連結財務 諸表計上額
	国内物流	国際物流	計				
売上収益							
外部顧客への売上収益	313,929	227,692	541,621	9,789	551,410	—	551,410
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	—	—	—	12,441	12,441	△12,441	—
計	313,929	227,692	541,621	22,230	563,851	△12,441	551,410
セグメント利益	18,519	9,729	28,248	1,004	29,252	—	29,252
その他の収益							1,497
その他の費用							△2,064
金融収益							74
金融費用							△2,526
持分法による投資損益							413
受取利息							1,047
支払利息							△4,641
税引前四半期利益							23,052

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報システム開発、自動車販売・整備等を含んでおります。

2 親会社の管理部門に係る費用等の事業セグメントに帰属しない全社費用は、合理的な基準に基づき各事業セグメントへ配分しております。